

「しまくとぅば」の普及促進に関する宣言決議

陳情第13号・委発第12号

私たちを育ててきた沖縄は、日本本土とは異なる言語文化圏を形成しており、ユネスコの世界文化遺産に指定された組踊や、琉球舞踊、芝居、島唄、エイサーなどの内外に誇る独自の郷土文化を開花させてきた。これらの彩り豊かな郷土文化を支える土台となっているのが「しまくとぅば」である。

「しまくとぅば」は、県内各地の暮らしの中で語り継がれ愛着をもって使われてきたことばであり、地域の固有の文化遺産である。

しかしながら、「しまくとぅば」は、過去の標準語励行教育のなかで使用が制限された歴史があり、最近では話すことはもとより、聞くこともできない世代が増加しているため、沖縄の貴重な言語文化の喪失につながりかねないことが危惧されている。

このような中、平成18年県議会は「しまくとぅば」を次世代へ継承していくため、「しまくとぅばの

日に関する条例」を制定、これに基づいて沖縄県は9月18日を「しまくとぅばの日」と定めた。

私たちは、本条例の趣旨に基づき、脈々と伝えられてきた伝統文化の基層となる「しまくとぅば」の価値を再認識し、自信と誇りをもち次世代へ継承していく責務があると考えている。

よって恩納村議会は、「しまくとぅば」の普及促進を図り村民、県民一人一人が「しまくとぅば」に対する関心と理解を深め、生活の中で「しまくとぅば」に親しめるようあらゆる努力をすることをここに宣言します。

以上、決議する。

平成25年12月16日

沖縄県恩納村議会

議会の動き

12月

- 5日 議会運営委員会
- 10日 第10回定例会本会議(開会)
- 11日 本会議
- 12日 本会議(一般質問)
- 13日 本会議(一般質問)
- 16日 本会議(閉会)
- 17日 PCB(通信所跡地分)搬出立会
御製碑建立除幕式



- 18日 100条特別委員会
- 20日 キャンプ・ハンセン内立入調査(レンジ7・レンジ9)
- 24日 広報委員会
- 27日 御用納め

1月

- 4日 恩納村成人式

- 6日 恩納村民新年祝賀会
- 7日 金武地区消防衛生組合出初式
- 11日 谷茶の丘新年会
- 15日 国県出先機関・北部市町村新年会(北部会館)
- 16日 100条特別委員会
- 17日 広報委員会
- 21日 議会運営委員会
- 22日 第1回臨時議会
- 26日 村学校学習発表会
- 28日 広報委員会
「おんなサンセット海道・高級海藻グルメ披露会(ふれあい体験センター)」
- 30日 広報委員会研修(自治会館)

2月

- 5日 広報委員会
- 6日 全員協議会
- 12日 介護組合議会
- 13日 第2回臨時議会
- 14日 後期高齢議会
- 15～16日 春や春おんなWEEKで楽しまナイト

◆組合議会の報告

受付日付	事務組合	報告の内容	審議結果																		
平成25年 11月12日	中部北環境施設組合議会	承認 第2号 専決処分の承認 組合議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する 概要:支給日が休日の場合、その日前の最も近い休日でも無い日を支給日とする。 (以下、承認3、4、5号も同様です)	承認																		
		承認 第3号 専決処分の承認 組合の管理者、副管理者、監査委員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する																			
承認 第4号 専決処分の承認 組合の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する																					
承認 第5号 専決処分の承認 組合職員の給与に関する条例の一部を改正する																					
承認 第6号 専決処分の承認 組合職員の給与の臨時特例に関する条例を制定する (国家公務員の給与減額処置を踏まえ平成25年10月1日から平成26年3月31日まで施設組合職員の給与の支給額を、職務の級が2級以下は2.5%、3級から5級は3.5%、6級以上は4.5%を減額する)																					
認定 第1号 平成24年度中部北環境施設組合一般会計歳入歳出決算認定	<table border="1"> <tr><td>歳入決算額</td><td>15億9,992万5,412円</td></tr> <tr><td>歳出決算額</td><td>15億3,889万2,465円</td></tr> <tr><td>歳入歳出差引額</td><td>6,103万2,947円</td></tr> <tr><td>基金の現在高</td><td>9億6,587万4,450円</td></tr> <tr><td>起債未償還金</td><td>25億7,040万8,657円</td></tr> </table> <p>ごみ処理状況(可燃)</p> <table border="1"> <tr><td>うるま市</td><td>3万316 t</td><td>+453 t (前年度比)</td></tr> <tr><td>恩納村</td><td>4,637 t</td><td>+164 t (")</td></tr> <tr><td>名護市</td><td>879 t</td><td>-112 t (")</td></tr> </table>	歳入決算額		15億9,992万5,412円	歳出決算額	15億3,889万2,465円	歳入歳出差引額	6,103万2,947円	基金の現在高	9億6,587万4,450円	起債未償還金	25億7,040万8,657円	うるま市	3万316 t	+453 t (前年度比)	恩納村	4,637 t	+164 t (")	名護市	879 t	-112 t (")
歳入決算額	15億9,992万5,412円																				
歳出決算額	15億3,889万2,465円																				
歳入歳出差引額	6,103万2,947円																				
基金の現在高	9億6,587万4,450円																				
起債未償還金	25億7,040万8,657円																				
うるま市	3万316 t	+453 t (前年度比)																			
恩納村	4,637 t	+164 t (")																			
名護市	879 t	-112 t (")																			
平成25年 11月18日	金武地区消防衛生組合議会	議案第5号 平成25年度中部北環境施設組合一般会計補正予算(第1号) 規定の歳入歳出予算に3,112万6千円を増額し、予算の総額を15億4,091万4千円とする。	可決																		
		議案第5号 平成24年度金武地区消防衛生組合歳入歳出決算の認定	<table border="1"> <tr><td>歳入決算額</td><td>7億5,140万 879円</td></tr> <tr><td>歳出決算額</td><td>7億3,992万1,395円</td></tr> <tr><td>歳入歳出差引額</td><td>1,148万9,484円</td></tr> <tr><td>翌年度に繰越すべき財源</td><td>0円</td></tr> <tr><td>実質収支額</td><td>1,148万9,484円</td></tr> </table>	歳入決算額	7億5,140万 879円	歳出決算額	7億3,992万1,395円	歳入歳出差引額	1,148万9,484円	翌年度に繰越すべき財源	0円	実質収支額	1,148万9,484円	認定							
歳入決算額	7億5,140万 879円																				
歳出決算額	7億3,992万1,395円																				
歳入歳出差引額	1,148万9,484円																				
翌年度に繰越すべき財源	0円																				
実質収支額	1,148万9,484円																				